



## 2026年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年5月14日

上場会社名 リーダー電子株式会社  
 コード番号 6867 URL <https://www.leader.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾 行造

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部門長 (氏名) 松尾 元喜

TEL 045-541-2121

定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日

2026年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	4,247	3.2	26		118		71	
2025年3月期	4,117	9.4	179		223		185	

(注) 包括利益 2026年3月期 24百万円 ( %) 2025年3月期 98百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	19.66		1.9	2.4	0.6
2025年3月期	54.81		5.7	4.9	4.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 百万円 2025年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	4,881	3,626	74.3	846.08
2025年3月期	4,531	3,203	70.7	945.22

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,626百万円 2025年3月期 3,203百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	211	251	113	1,310
2025年3月期	606	424	141	1,229

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期		0.00		15.00	15.00	50		1.5
2026年3月期		0.00		15.00	15.00	50		1.4
2027年3月期(予想)		0.00		15.00	15.00		89.7	

2026年3月期の配当原資には、資本剰余金が含まれています。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

### 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,850	2.0	100		60		60		14.00
通期	4,100	3.5	50	85.8	100	15.3	70	2.3	20.65

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1 社 (社名) 株式会社AI Picasso 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	4,514,301 株	2025年3月期	4,514,301 株
期末自己株式数	2026年3月期	228,570 株	2025年3月期	1,125,170 株
期中平均株式数	2026年3月期	4,514,301 株	2025年3月期	4,504,706 株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日 ~ 2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	2,777	2.6	73		47		38	
2025年3月期	2,850	2.5	118		885		867	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	10.46	
2025年3月期	256.77	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	3,741	2,705	72.3	631.22
2025年3月期	3,240	2,312	71.4	682.25

(参考) 自己資本 2026年3月期 2,705百万円 2025年3月期 2,312百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

2026年3月期期末の配当のうち、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は以下のとおりです。

基準日	期末	合計
1株当たり配当金	15円00銭	15円00銭
配当金総額	64,285千円	64,285千円

(注) 純資産減少割合については、現在計算中であり、確定次第開示します。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況 .....	2
(2) 目標とする経営指標についての基本方針 .....	3
(3) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(連結損益計算書に関する注記) .....	11
(企業結合等関係の注記) .....	11
(セグメント情報等の注記) .....	13
(1株当たり情報の注記) .....	13
(重要な後発事象の注記) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績・財政状態の概況

#### ①当期の経営成績の概況

当連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移したものの、物価高騰や為替相場の変動により先行きは依然として予断を許さない状況が続いています。

一方、世界経済は、地政学的リスクの長期化や通商政策による貿易不均衡、中国経済の停滞継続など、先行き不透明感は一層高まっております。

このような経済環境の中、電波関連機器の大型案件を獲得したものの、一方で市場環境の不透明感に伴う設備投資抑制の影響を受け、販売は前年同期をわずかに上回る結果となりました。

また、海外輸送中における盗難事案に関して、特別損失（盗難損失）64百万円、特別利益（受取保険金）124百万円を計上しました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は4,247百万円（前年同期比3.2%増）、経常利益118百万円（前年同期は223百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純利益71百万円（前年同期は185百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

セグメントの業績につきましては、当社グループの事業が電子計測器の開発と製造、販売を行う単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

これに代わる売上高の品目別内訳及び地域別内訳は次のとおりであります。

#### <品目別内訳>

##### ・ビデオ関連

主力の放送関連機器の販売が低調に推移し、売上は微減いたしました。

この結果、売上高は3,575百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

##### ・電波関連

大型案件の獲得により電波関連機器の販売が好調に推移し、売上は増加いたしました。

この結果、売上高は479百万円（同92.8%増）となりました。

##### ・その他

グロースビジネス製品、修理・部品等の売上となります。

売上高は193百万円（同32.2%減）となりました。

#### <地域別内訳>

##### ・日本

日本国内におきましては、電波関連機器の販売は好調に推移しましたが、主力の放送関連機器の販売が低調に推移し、売上は減少いたしました。

この結果、売上高は1,485百万円（同17.3%減）となりました。

##### ・北米・中南米

北米・中南米におきましては、主力の放送関連機器の販売が好調に推移し、売上は増加いたしました。

この結果、売上高は1,325百万円（同21.1%増）となりました。

##### ・中国

中国におきましては、市場の停滞は継続していたものの、主力の放送関連機器の販売は堅調に推移し、売上は増加いたしました。

この結果、売上高は260百万円（同70.5%増）となりました。

##### ・欧州

欧州におきましては、オリンピック・パラリンピックに関連する需要もあり、主力の放送関連機器の販売が堅調に推移し、売上は増加いたしました。

この結果、売上高は888万円（同2.0%増）となりました。

##### ・その他

その他の地域におきましては、主力の放送関連機器の販売が好調に推移し、売上は増加いたしました。

この結果、売上高は287百万円（同41.7%増）となりました。

## ②当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ350百万円増加し、4,881百万円となりました。増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が155百万円減少したものの、のれんが150百万円、商品及び製品が133百万円、現金及び預金が81百万円、前渡金が60百万円、投資有価証券が49百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ72百万円減少し、1,255百万円となりました。減少の主な要因は、繰延税金負債が58百万円、退職給付に係る負債が35百万円、前受金が31百万円それぞれ増加した一方で、短期借入金が221百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、3,626百万円となり、自己資本比率は3.6ポイント増加し、74.3%となりました。

## ③当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ81百万円増加して、1,310百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は211百万円（前年同期は606百万円の使用）となりました。

これは主に売上債権の増減額182百万円による資金の獲得があったことなどによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は251百万円（前年同期は424百万円の獲得）となりました。

これは主に連結の範囲変更を伴う子会社株式の取得による支出182百万円による資金の使用があったことなどによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は113百万円（前年同期比20.0%減）となりました。

これは主に短期借入金の純増減額221百万円、配当金の支払額50百万円による資金の使用があった一方で、自己株式の売却による収入423百万円による資金の獲得があったことなどによるものであります。

## (2) 目標とする経営指標についての基本方針

当社グループは資本コストをより意識した経営を重要な経営課題と認識しております。

既存事業（バリュービジネス）でのシェア向上と新規事業（グロースビジネス）の収益化という自社経営資源による成長及びM&A等を通じた外部資源を活用した成長によりROICを改善することを目指す一方、自己株取得等の施策を通じて資本コストを低減することにより、企業価値を向上し、資本コストを安定的に上回るROICを達成してまいりたいと考えております。

具体的な目標値として、2031年3月期にROIC15%以上の達成としております。

## (3) 今後の見通し

わが国においては景気が緩やかな回復傾向にある一方で、一部の原材料価格の高騰は継続しており、また地政学的リスクの長期化や米国の政策動向に加え、中東情勢の緊迫化など、世界経済の先行きは不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループの既存事業（バリュービジネス）におきましては、映像制作関連市場及び放送関連市場への販売が今後も堅調に推移するものと見込んでおります。新規事業（グロースビジネス）におきましては、車載カメラ向け評価ソフトウェアについて、自動車メーカーや車載用の魚眼・超広角カメラを生産・調整するメーカーと密接な関係を築き、商品の販売及び継続的な開発を推進しております。また、動画制作の自動化・省力化を実現する「Video Management Automation (VMA)」事業の収益化に向け、注力してまいります。当社グループは、引き続き魅力ある製品・サービスを提案・提供してまいります。

2027年3月期の通期業績予想につきましては、売上高4,100百万円、経常利益100百万円、親会社株主に帰属する当期純利益70百万円と見込んでおります。

なお、通期業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、地政学的リスクやサプライチェーンの混乱等、不安定な外部環境等様々な要因によって変動する可能性があります。今後の業績動向を踏まえ、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,229,114	1,310,685
受取手形、売掛金及び契約資産	930,181	774,522
電子記録債権	31,071	35,881
商品及び製品	555,132	688,616
仕掛品	20,935	3,768
原材料及び貯蔵品	135,361	152,127
前渡金	440,000	500,000
前払費用	53,549	61,652
未収還付法人税等	125,019	113,565
その他	55,723	44,225
貸倒引当金	△4,809	△8,044
流動資産合計	3,571,280	3,677,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	838,604	842,536
減価償却累計額	△449,563	△462,977
建物及び構築物(純額)	389,041	379,558
機械装置及び運搬具	13,144	17,165
減価償却累計額	△11,538	△13,296
機械装置及び運搬具(純額)	1,605	3,868
工具、器具及び備品	726,445	741,153
減価償却累計額	△689,767	△693,996
工具、器具及び備品(純額)	36,677	47,157
土地	12,420	12,420
リース資産	95,495	124,526
減価償却累計額	△89,408	△95,573
リース資産(純額)	6,087	28,953
有形固定資産合計	445,832	471,958
無形固定資産		
のれん	—	150,614
その他	43,392	46,325
無形固定資産合計	43,392	196,940
投資その他の資産		
投資有価証券	155,508	204,852
生命保険積立金	34,630	31,154
長期前渡金	260,000	260,000
その他	20,620	39,892
投資その他の資産合計	470,758	535,898
固定資産合計	959,983	1,204,798
資産合計	4,531,263	4,881,799

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	138,763	154,641
短期借入金	221,447	—
1年内返済予定の長期借入金	6,862	3,037
リース債務	26,564	15,087
未払費用	90,107	58,814
未払金	101,196	107,757
未払法人税等	68,979	71,595
賞与引当金	52,269	76,683
前受金	122,867	154,250
その他	31,461	41,363
流動負債合計	860,520	683,231
固定負債		
長期借入金	2,859	—
リース債務	11,289	25,673
退職給付に係る負債	357,877	392,967
繰延税金負債	95,241	153,837
固定負債合計	467,268	572,478
負債合計	1,327,788	1,255,709
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,342,408	1,342,408
資本剰余金	1,881,725	1,458,155
利益剰余金	792,410	1,072,661
自己株式	△769,579	△156,305
株主資本合計	3,246,965	3,716,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,284	99,114
為替換算調整勘定	△109,774	△189,944
その他の包括利益累計額合計	△43,489	△90,830
純資産合計	3,203,475	3,626,089
負債純資産合計	4,531,263	4,881,799

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	4,117,038	4,247,561
売上原価	1,542,443	1,551,204
売上総利益	2,574,595	2,696,357
販売費及び一般管理費		
販売促進費	92,497	75,112
広告宣伝費	19,539	18,367
給料	780,234	734,570
賞与	76,892	89,532
賞与引当金繰入額	29,880	35,651
退職給付費用	25,093	26,245
研究開発費	1,007,716	875,527
減価償却費	32,262	30,312
貸倒引当金繰入額	△1,958	3,063
のれん償却額	—	16,734
その他	691,887	764,336
販売費及び一般管理費合計	2,754,045	2,669,454
営業利益又は営業損失(△)	△179,449	26,903
営業外収益		
受取家賃	—	10,400
受取利息	194	4,780
受取配当金	5,643	6,861
為替差益	—	88,402
その他	869	12,382
営業外収益合計	6,707	122,827
営業外費用		
支払利息	3,547	7,693
売上割引	695	714
為替差損	39,825	—
貸倒引当金繰入額	24	—
支払手数料	—	23,254
その他	7,149	—
営業外費用合計	51,241	31,662
経常利益又は経常損失(△)	△223,984	118,068
特別利益		
固定資産売却益	4,160	2,191
新株予約権戻入益	16,857	—
リース解約益	—	630
受取保険金	—	124,506
特別利益合計	21,018	127,327
特別損失		
固定資産除却損	29	31
固定資産売却損	25	—
減損損失	9,515	8,557
リース解約損	—	1,740
盗難損失	—	64,858
特別損失合計	9,570	75,187
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△212,536	170,208
法人税、住民税及び事業税	57,458	110,644
法人税等還付税額	△50,420	△54,617
法人税等調整額	△34,328	42,532
法人税等合計	△27,291	98,559
当期純利益又は当期純損失(△)	△185,245	71,649
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△185,245	71,649

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△185,245	71,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,930	32,829
為替換算調整勘定	97,468	△80,170
その他の包括利益合計	86,538	△47,341
包括利益	△98,707	24,307
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△98,707	24,307
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,335,965	1,875,282	1,028,237	△769,579	3,469,906
当期変動額					
新株の発行	6,443	6,443			12,886
剰余金の配当			△50,581		△50,581
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△185,245		△185,245
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	6,443	6,443	△235,827	—	△222,941
当期末残高	1,342,408	1,881,725	792,410	△769,579	3,246,965

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	77,215	△207,243	△130,027	19,033	3,358,912
当期変動額					
新株の発行				△2,176	10,710
剰余金の配当					△50,581
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△185,245
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△10,930	97,468	86,538	△16,857	69,680
当期変動額合計	△10,930	97,468	86,538	△19,033	△155,437
当期末残高	66,284	△109,774	△43,489	—	3,203,475

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,342,408	1,881,725	792,410	△769,579	3,246,965
当期変動額					
剰余金(その他資本剰余金)の配当		△50,836			△50,836
親会社株主に帰属する当期純利益			71,649		71,649
自己株式の処分		△164,131		613,274	449,143
資本剰余金から利益剰余金への振替		△208,602	208,602		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△423,570	280,251	613,274	469,955
当期末残高	1,342,408	1,458,155	1,072,661	△156,305	3,716,920

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	66,284	△109,774	△43,489	—	3,203,475
当期変動額					
剰余金(その他資本剰余金)の配当					△50,836
親会社株主に帰属する当期純利益					71,649
自己株式の処分					449,143
資本剰余金から利益剰余金への振替					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	32,829	△80,170	△47,341		△47,341
当期変動額合計	32,829	△80,170	△47,341	—	422,614
当期末残高	99,114	△189,944	△90,830	—	3,626,089

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△212,536	170,208
減価償却費	80,001	60,785
のれん償却額	—	16,734
減損損失	9,515	8,557
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24,082	35,018
賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,327	24,413
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,934	3,283
受取利息及び受取配当金	△5,837	△11,641
受取保険金	—	△124,506
支払利息	3,547	7,693
為替差損益(△は益)	159,212	△108,581
固定資産売却損益(△は益)	△4,134	△2,191
固定資産除却損	29	1,771
売上債権の増減額(△は増加)	155,115	182,943
棚卸資産の増減額(△は増加)	△72,520	△112,810
前渡金の増減額(△は増加)	△440,000	△60,000
その他の資産の増減額(△は増加)	△31,420	4,498
仕入債務の増減額(△は減少)	△15,808	12,921
その他の負債の増減額(△は減少)	△164,468	6,329
その他	△15,076	13,530
小計	△547,562	128,961
利息及び配当金の受取額	5,837	11,641
利息の支払額	△3,547	△7,693
法人税等の支払額	△61,071	△67,660
法人税等の還付額	—	21,509
保険金の受取額	—	124,506
営業活動によるキャッシュ・フロー	△606,343	211,264
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	100,060	—
有形固定資産の取得による支出	△54,365	△56,126
有形固定資産の売却による収入	4,702	2,804
無形固定資産の取得による支出	△9,401	△12,019
投資有価証券の取得による支出	△1,342	△1,439
貸付金の回収による収入	380,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△182,594
その他	4,460	△2,022
投資活動によるキャッシュ・フロー	424,114	△251,397
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	213,691	△221,447
長期借入金の返済による支出	△6,862	△7,290
リース債務の返済による支出	△27,367	△30,474
新株予約権の行使による株式の発行による収入	12,886	—
自己株式の売却による収入	—	423,500
配当金の支払額	△50,581	△50,836
財務活動によるキャッシュ・フロー	141,765	113,450
現金及び現金同等物に係る換算差額	△94,443	8,252
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△134,907	81,570
現金及び現金同等物の期首残高	1,364,021	1,229,114
現金及び現金同等物の期末残高	1,229,114	1,310,685

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書に関する注記)

## ※1 特別利益(受取保険金)

2025年10月23日(現地時間)に発生した海外輸送中における当社製品の盗難事案に関して、保険金の受領を計上したものであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
受取保険金	一千円	124,506千円

## ※2 特別損失(盗難損失)

2025年10月23日(現地時間)に発生した海外輸送中における当社製品の盗難事案に関して、盗難損失を計上したものであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
盗難損失	一千円	64,858千円

(企業結合等関係の注記)

(株式取得による企業結合)

当社は、2025年6月16日開催の取締役会において、AI Picasso株式会社の全株式を取得し、子会社化することについて決議を行い、同日付で株式譲渡契約を締結し、2025年7月1日付で全株式を取得いたしました。

## (1) 企業結合の概要

## ①被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 AI Picasso株式会社  
事業の内容 画像生成AIアプリ・SaaSの開発運営、AI受託開発

## ②企業結合を行った主な理由

当社は、動画制作市場は順調に成長していると認識しており、今後もその傾向は継続するものと見込んでおります。

一方、動画制作市場の拡大に人的資源が追い付かず、動画制作の大きな障害となっているケースが顕在化してきております。

このような動画制作の障害を取り除くべく、当社は2020年以降、新たな事業領域としてVMA事業(Video Management Automation)を提唱し、動画制作の自動化・省力化に向けたソリューションの開発に取り組んできております。

このソリューションの開発に、進化の著しい生成AI技術を活用すべく、画像生成AIにおいて国内トップクラスの技術力を持つAI Picasso社への業務委託を通じた協業を昨年度より開始いたしました。

上記の業務委託を通じ、VMA事業における生成AI技術の可能性・実効性を認識し、VMA事業の成長の一層の加速化を図るべく、AI Picasso社を子会社化することといたしました。

## ③企業結合日

2025年7月1日

## ④企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

## ⑤結合後企業の名称

株式会社AI Picasso

⑥取得した議決権比率

100%

⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

(2) 連結損益計算書に含まれている被取得企業の業績の期間

2025年6月30日をみなし取得日としているため、被取得企業の2025年7月1日から2025年12月31日までの業績が当連結会計期間に含まれております。

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

現金 207,551千円

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザーに対する報酬・手数料等 27,066千円

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

①発生したのれん金額

167,349千円

②発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

③償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	52,242	千円
固定資産	-	千円
<b>資産合計</b>	<b>52,242</b>	<b>千円</b>
流動負債	12,041	千円
固定負債	-	千円
<b>負債合計</b>	<b>12,041</b>	<b>千円</b>

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業は電子計測器の開発と製造、販売を行う単一のセグメントであるため、記載を省略しておりません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	945円22銭	846円08銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△54円81銭	19円66銭

(注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在していないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△185,245	71,649
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△185,245	71,649
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,379	3,644
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。